



報道機関 各位

記者発表資料
令和4年9月26日（月）
問い合わせ先：指導1課
課長：藤田
担当：鈴木、日比
電話：829-1660
内線：4064

「さいたま SDGs 子どもフォーラム」を開催します

さいたま市教育委員会では、次世代の社会を担う子どもたちを誰一人取り残さない持続可能な社会の創り手を育成することを目的とした「さいたまSDGs教育」を推進しています。

この度、市立小・中・中等・高等学校の児童生徒が一堂に会し、持続可能な未来について議論をする「さいたま SDGs 子どもフォーラム」を開催することとなりましたので、お知らせします。

<開催概要>

(1) 日 時

令和4年11月22日（火）

午前10時から12時

(2) 会 場

パレスホテル大宮（大宮区桜木町1丁目7-5）

4階 ローズルーム

(3) 内 容

○代表校による取組発表

○代表児童生徒と教育長によるパネルディスカッション

「私たちでつくる！ 持続可能な未来」

・ Teams・Forms を活用し、会場と学校を結び、ハイブリッド方式により実施します。

(4) 参加者

○市立学校の児童生徒、教職員

○連携をしている大学や企業の関係者

○グローバルサミット関係者 等

※ 取材を希望する場合は、11月15日（火）17時までにご連絡ください。



議題1

さいたまSDGs子どもフォーラム を開催します

市立学校の児童生徒が一堂に会し、
持続可能な未来について議論します



さいたま市教育委員会

さいたまSDGs子どもフォーラム

市立学校の児童生徒が一堂に会し、持続可能な未来について議論します

令和4年11月22日（火） 10:00～12:00

会場：パレスホテル大宮 ローズルーム



さいたまサステナブル都市サミット
～E-KIZUNA グローバルサミット～



持続可能なまちづくりを目指し、様々な環境施策を発信・共有します

令和4年11月22日（火） ～11月24日（木）

会議会場：パレスホテル大宮
展示会場：ソニックシティビル

■ 持続可能な社会を創る子どもを育てる「さいたまSDGs教育」

誰一人取り残さない 持続可能な社会の創り手を 育成します



全ての市立学校

知る

考える

行動する

振り返る

現代社会の課題を自分事として捉え、他者と協働し、持続可能な社会につながる新たな価値観や行動を生み出す力を育成する。

研究指定校

大門小学校・七里小学校
宮原中学校・大宮八幡中学校
大宮国際中等教育学校

小学校

主に身近な生活や
地域の課題

中学校

主に地域や社会の
課題

高等学校

主に地球規模の
課題

自分事
として
考える

自分事として課題を捉える力
情報を分析し批判的に考える力
広い視野から考えようとする態度

他者と
協働
する

他者と協力する力
コミュニケーションを行う力
つながりを尊重する態度

新たな価値
観や行動を
生み出す

多面的・総合的に考える力
未来像を予想して計画を立てる力
進んで参加する態度

パートナーシップ

多様なステークホルダー (学校、教育委員会、大学、企業、NPO、社会教育施設など)

「さいたまSDGs教育」から広がる各学校における取組

世界を変える一歩に



白幡中でSDGs発表会
 さいたま市立白幡中学校の生徒が、SDGsについて各自で研究し、発表した生徒。20日午後、さいたま市南区の多目的ホールで発表会が行われた。生徒たちは、SDGsの目標や、自分たちが取り組んでいる活動について、ポスターやパネルを使って発表を行った。会場には多くの観客が参加し、発表を聴きながら質問や感想を述べた。発表会は大成功で、生徒たちは「世界を変える一歩に」というテーマを胸に、これからもSDGsに取り組んでいくと決意を述べた。

SDGsについて各自で研究し、発表した生徒
 20日午後、さいたま市南区
多様な課題「自分事」で考える
 多様な課題「自分事」で考える。生徒たちは、SDGsの目標や、自分たちが取り組んでいる活動について、ポスターやパネルを使って発表を行った。会場には多くの観客が参加し、発表を聴きながら質問や感想を述べた。発表会は大成功で、生徒たちは「世界を変える一歩に」というテーマを胸に、これからもSDGsに取り組んでいくと決意を述べた。

自分事として
 考え 議論し
 行動する

自分事で考える「SDG発表会」

白幡中学校
 令和2年11月20日 埼玉新聞



「努力した結果」と笑顔
 ボランティア・植竹中生が奨励賞
 社会や地域に貢献する青少年を表彰する第25回「ボランティア・スピリット・アワード」の表彰式が19日、オンラインで開催され、さいたま市立植竹中学校のユースボランティアサーブिस部が、中学生部門の「SPIRIT OF COMMUNITY 奨励賞」を受賞した。表彰状や活動支援金10万円が贈られる。最優秀の文部科学大臣賞に次ぐ賞で、生徒たちは「うれしい」「努力した結果を評価してもらった」と笑顔だった。
 (杉野孝)

行動が形となり
 全国で認められ、受賞

植竹中学校
 令和3年12月20日 埼玉新聞

地元企業との連携・協働

宮原小学校
 令和3年2月24日 埼玉新聞



地元企業が講師となって行われたSDGs授業。24日午前、さいたま市北区

持続可能な開発目標（SDGs）へ理解を深めてもらうこと、さいたま市北区の宮原小学校（分館）で24日、地元企業による出前授業が行われた。生徒は食糧、環境、食糧など世界規模の問題を自分のこととして考え、解決方法を学んだ。
 (新井秀明)

講師は同区宮原町に事業所があるコーシャパン埼玉支社や事業者がそれぞれ持つ環境教育資源を有効活用し、連携を図るネットワーク型環境



水害の危険知る
 西区の学区内に標識掲示
 中学生
 大学と連携した地域社会への参画

植水中学校
 令和3年11月30日 埼玉新聞

■さいたまSDGs フォーラムを開催

令和3年度

多様なステークホルダーが一堂に会し、
それぞれの取組について語り合いました

市立
学校

大学

コンセプト

「越境」で踏み出す次の一歩！

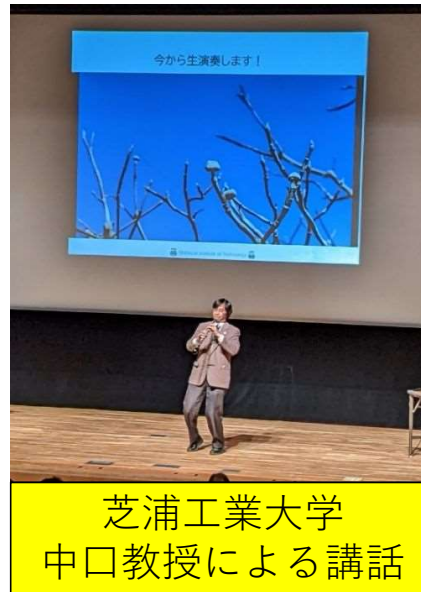
企業

生涯
学習

学校教育×生涯学習でさいたま市らしいSDGs教育の実現へ

- 1 日時 令和4年1月6日（木） 15時10分～16時40分
- 2 場所 さいたま市文化センター（小ホール）
- 3 参加者 大学教授、企業代表取締役
各学校・生涯学習関連施設の管理職

管理職同士の情報共有



芝浦工業大学
中口教授による講話

教育長との話し合い



■さいたまSDGs子どもフォーラムを開催

令和4年度

市立学校の児童生徒が一堂に会し、持続可能な未来について議論します

私たちでつくる！ 持続可能な未来～さいたまSDGs教育での学びから～

【日時】 令和4年11月22日(火) 10:00～12:00

【会場】 パレスホテル大宮 ローズルーム

【参加者】 市立小・中・中等教育・高等学校児童生徒、各校教職員、
大学・企業関係者、グローバルサミット関係者

【取組発表】 市立浦和高等学校・大宮八幡中学校・南浦和中学校・善前小学校

【パネルディスカッション】 各学校代表児童・教育長

Teams・Formsを活用し
会場と学校を結び
ハイブリッド方式により実施します



会場の様子は
Youtubeでも
ライブ配信します。

地域住民へ
保護者へ

■さいたまSDGs子どもフォーラムを開催

学校での取組発表 ①

市立浦和高等学校インターアクト部

世界に目を向け
英語で
発信します！



社会に貢献できる国際人になることを目標に活動しています。
未来に近い高校生が、世界規模の課題を本気で考え、本気で発信します。

～具体的な活動～

・国際交流活動

- G20Youth国際会議や模擬国連への参加
- 韓国の高校生と交流
- 国際ディベート大会に出場し世界中の高校生と交流

・奉仕活動

- 合同奉仕活動（東日本基金、ポリオ撲滅）
- 「さいたま市国際マラソン」ボランティア
- 日本語国際センター「日本語教師研修高校交流会」協力

10 人や国の不平等
をなくそう



16 平和と公正を
すべての人に



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



■さいたまSDGs子どもフォーラムを開催

学校での取組発表②

地球規模で考え
足もとから行動!

研究指定校

大宮八幡中学校

～具体的な活動～

- 服のチカラプロジェクト(ユニクロ)参加
- 世界の笑顔のためにプロジェクト(JICA)参加
- 高齢者へのサポート活動
- 五反田会館と連携した生徒会活動
- 地産地消の学び
(環境委員会と給食委員会(学校給食)の連携)



ユネスコスクールに加盟
第8回ESD大賞中学校賞受賞

11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



■さいたまSDGs子どもフォーラムを開催

学校での取組発表 ③

自分たちで創る！
学校文化

南浦和中学校

～具体的な活動～

「自分たちで感じて、考えて、
話し合っ、て、行動する」生徒会活動

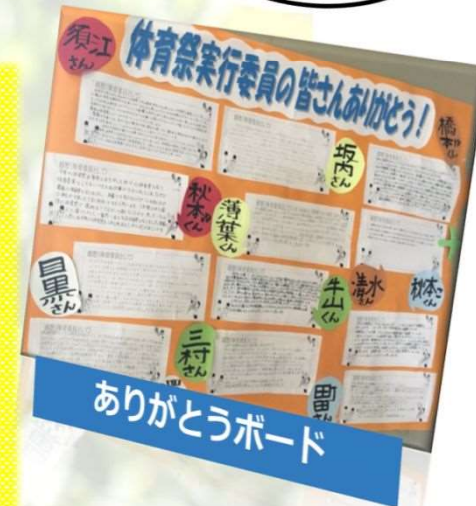
- ・豊かな人間関係を築くための校内メッセージ
- ・SDGsキャンペーンの実施

委員会活動とSDGsの目標を後付けマッピング

保護者や地域向けのフォーラムを開催

SDGs劇「サステナブルレンジャー」

私たちが地球を守る！
さあ始めよう
サステナブルライフ！



16 平和と公正を
すべての人に



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



■さいたまSDGs子どもフォーラムを開催

学校での取組発表 ④

善前小学校

自分たちの社会を
自分たちの力で
よりよくなる



学級会
「思いやり運動会をしよう」

～具体的な活動～

話し合い活動を通じた自発的、自治的な活動

- ・ 自らのよさを生かし、みんなのために働く係活動
- ・ 学級の仲間のよさを伝えるスマイルアップルカードの掲示
- ・ 福祉委員会と地域サークルとの連携（苗植え）
- ・ 植物を大切にする全校グリーンアドベンチャー
- ・ 学年の枠を越えて「ありがとう」を伝える全校なかよしハートゆうびん



児童会活動
「グリーンアドベンチャー」

8 働きがいも
経済成長も



10 人や国の不平等
をなくそう



15 陸の豊かさも
守ろう



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



■さいたまSDGs子どもフォーラムを開催

パネルディスカッション①

～児童生徒と教育長が本音で語る～



テーマ「私たちがつくる！持続可能な未来」

パネリスト	小学校代表児童 1名	中学校代表生徒 1名	
	中等教育学校代表生徒 1名	高等学校代表生徒 1名	教育長
モデレーター	高等学校代表生徒		
フロア	市立各小・中・中等教育・高等学校代表児童生徒		

2030年のさいたま市のあるべき姿

「誰もが『**住みやすい**』『**住み続けたい**』と思えるさいたま市の実現」に向けて議論します。

「住みやすい」「住み続けたい」ってどういう場所？

さいたま市のあるべき姿に近づくために自分は（自分たちは）どんな行動をしていく？

■さいたまSDGs子どもフォーラムを開催

パネルディスカッション②

～児童生徒と教育長が本音で語る～



テーマ「私たちがつくる！持続可能な未来」

Formsで
思いや願いを語る

事前に市立学校全ての学校から意見を
集めます。

パネリストのみならず会場内の児童生
徒も意見をリアルタイムで発信します。

ハイブリッドで会場外からも参加

ハイブリッド方式により、会場に
来られない人も多く参加できるよう
にします。

市立学校の児童生徒が一堂に会し、持続可能な未来について議論します。